

疫学研究・臨床研究に関する情報の公開について

研究課題名 特発性好酸球増加症候群の診療ガイドライン作成に向けた疫学研究
研究計画 <p>この研究はまれな疾患である特発性好酸球増多症候群についての調査を行う研究です。全国の研究参加施設で特発性好酸球増加症候群と診断された方について、年齢や性別といった情報から検査結果また、通常診療の範囲で検査に出させて頂く検体の残余分を提供頂き、解析させて頂きます。本研究は特発性好酸球増加症候群のわが国における診療実態を明らかにすることを目的としています。</p> <p>対象は当院で特発性好酸球増加症候群と診断された患者さんです。患者背景、家族歴、発症日、診断日、症状、浸潤臓器、合併症、血液検査所見、病理所見、染色体検査所見、これまでの治療内容と反応性、生存期間等の臨床情報を調査票に記載し、解析を行う施設に送付します。この調査票の内容に個人を特定できるような内容は含まれません。調査票の結果は、統計調査を専門とする研究分担者が関与し、統計学的手法を用いた解析が行われます。</p> <p>本研究の研究代表者は東京大学医学部附属病院血液・腫瘍内科 黒川峰夫です。研究分担者は順天堂大学血液内科 小松則夫、神戸大学血液内科 片山義雄、国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター 齋藤明子です。当院は研究分担施設として症例の一部を担当します。</p> <p>本試験不参加や参加取りやめを希望される方は下記連絡先医師に直接申し込んで下さい。本研究代表者へ連絡され情報はすべて削除されます。その場合も患者さんに不利益が生じることはありません。申し出を頂いた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。</p>
個人情報の取り扱い <p>本研究の目的を達成するために必要な範囲を超えて診療録からの個人情報を取り扱いません。また、得られた情報は個人が特定されないように匿名化した上で、細心の注意を払い安全に管理します。</p> <p>なお、本研究により得られる研究結果は個人が特定されることはない形でまとめます。</p>
連絡先 血液内科主任医長 荒井俊也 Tel 03-5343-5611 (代表)